



# NO Jobs

誰もがスポーツを楽しむ  
ことができる社会へ

# 活動内容

- ・ 障がい者スポーツの体験
- ・ 体験キットの製作
- ・ 小学生との体験
- ・ 校内体験会



# 活動の計画

7月 障がいがある方とのボッチャ体験



11月 体験キット（ボッチャコート・ボール）の作成

12月 小学生とのボッチャ体験

1月 校内での体験会



# 活動の目的

- ・ ボッチャを通してパラスポーツの楽しさやルールを理解してもらう
- ・ 小学生や地域のみなさんなど、幅広い層と交流し、学び合う



## ボッチャとは

- ・ 重度の脳性麻痺者や同程度の重度障害がある人のためにヨーロッパで考案されたスポーツ
- ・ 1984年からパラリンピックの正式競技




## ボッチャのルール

- ①先攻のチームが白のジャックボールを投げる。
- ②続けて自分のカラーボールを投げる。
- ③後攻のチームが自分のカラーボールを投げる。
- ④ジャックボールから遠いチームが、相手よりも近づくか、またはボールが無くなるまで投げる。
- ⑤両チームが6球全て投げ終わったら審判が得点を判定する。

# 障がい当事者の皆さんとのボッチャ体験





はじめは緊張  
したけど、体験が進む  
うちにコミュニケーション  
が深まった！

楽しかった！  
またボッチャ  
やりたい♡

多くの人に  
ボッチャを体験して  
ほしいです

盲導犬ユーザーさん、車いすユーザーさん、聴覚障がいがある方…  
皆さんにボッチャを楽しんでいただくことができました！



様々な場所で多くの人に体験してほしい！！  
だから **ボッチャ体験キット製作**

しました。

・ボッチャのボール

…大きさ、形、重さをできるだけ本物に近づけるために工夫。

・コート作り

…「床面テープ貼り付け厳禁」  
「教室内で手軽に体験したい」  
という声に対応。

持ち運びできるように  
ブルーシートでコートを作成！




# 小学生へのボッチャ体験



学校の近くにある学童保育で小学生9名を対象に実施

- ①ボッチャの説明
- ②ワークショップ「ボッチャのボールを手作りしよう」
- ③ボッチャを体験しよう

A group of people, including children and adults, are playing bocce in a room. A large blue tarp is laid out on the floor, marked with white lines to form a bocce court. Several bocce balls in various colors (red, black, white) are scattered on the tarp. A man in a dark blue and white jacket is standing on the right, looking down at the game. A woman in a black jacket is sitting on a chair in the background, watching. A child in a black jacket is crouching on the tarp, possibly preparing to throw a ball. Other people are standing around the court, some watching and some talking. The room has wooden walls and a window in the background. There are some items on the floor, like a white container and some bags.

ボッチャのルール  
すぐ覚えられたよ～

自分の作った  
ボールで投げるの楽しい！

上手く説明  
できるか心配だったけど、喜んでもらえてよかった！  
またやりたい。

## 小学生との交流を通して気が付いたこと・考えたこと

- ・ボールづくりやルールの説明など、もっとわかりやすい工夫が必要。
- ・ブルーシートコートは製作時間が必要だが片付けが簡単でよかった。
- ・ゲームは白熱して大盛り上がりだった。



# まとめ



・ Boccia of the people, by the people, for the people.

・ ボッチャは誰でも楽しめて、幅広い人での交流が可能ということが分かった。

・ 用具を手作りすることで、手軽にボッチャを楽しめることが分かった。

・ 体験とワークショップ<sup>o</sup>（ボールの作り方）では、説明や工程をもっと工夫すればよかった。